

令和元年度 米子市美術館の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

報告者 名称 一般財団法人 米子市文化財団
 所在地 米子市末広町293
 代表者氏名 理事長 杉原 弘一郎 ㊞

<p>管理業務の 実施状況</p>	<p>1 施設管理の充実 (1) 汚損の著しかった展示室のクロスと巾木の部分貼り替えを実施した。 (2) 平成25年度改修時に未着手であった女子和式トイレの移設工事を実施した。 (3) 特に来場者の多い展覧会について巡回清掃の時間を2倍に増やし、清潔な展示環境の維持に努めた。 (4) 玄関前の樹木剪定を行い、美観の維持に努めた。</p> <p>2 利用者サービスの向上 (1) 会期中に改元のあった特別共催展Ⅰ「北原照久コレクション/安部朱美創作人形展」は、明治～昭和までのおもちゃや広告を回顧する内容と、山陰歴史館での連携展示、記念フォトスポットの設置など、時宜を得た関連イベントと組み合わせて実施、来館者のニーズに応えた。 (2) 特別共催展Ⅱ「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」では全会期を通じて夜間延長開館を実施。SNS上で映える体験型のデジタルアートは美術に馴染みのない層を多く呼び込み、米子市美術館歴代最高入場者を達成した。アンケート上では20～40代が来場者の半分以上を占めており、新たな来館者層の開拓にもつながった。 (3) 常設(コレクション)展において、認知症の方に対応した新規の鑑賞プログラム「おしゃべり鑑賞会」を実施。また会期中、文化の日及び関西文化の日の計3日間を無料開放日に設定し、鑑賞機会の拡大に努めた。 (4) 昨年に引き続き、郷土出身作家を顕彰する特別企画展「神々の微笑 -小灘一紀 絵画のあゆみ」を実施。関連イベントとして作家による記念講演会やギャラリートークを開催し、来場者増に努めた。図録についてはほぼ完売となった。 (5) 市内保育園、幼稚園、小中学校等に団体鑑賞を呼びかけ、教育目的利用の促進を図った。 (6) 市内の野外彫刻作品について「広報よなご」に紹介記事を寄稿した。 (7) 主催展示の入口に多言語表記を一部導入し、アクセシビリティの向上に努めた。</p> <p>3 施設管理業務 別紙1のとおり 4 主催事業 別紙2のとおり</p>
<p>施設の 利用状況</p>	<p>1 貸館利用者へのサービス向上 (1) 希望団体の事前申請により、開館時間外の延長利用(夜間開館、開会式、搬入出作業)に対応した。 (2) 貸館利用者との打ち合わせを徹底し、展示プランへのアドバイスをを行った。 2 施設の利用状況 別紙1のとおり</p>
<p>使用料(利用料金)の収入実績</p>	<p>1 施設の利用収入 別紙1のとおり</p>

管理業務の実施状況

(1) 施設管理業務

実施月	主 な 事 項
4月	電気設備点検、冷房準備点検、ガス閉栓、ワックス清掃、ガラスクリーニング、第4展示室クロス部分貼替、第3展示室ガス噴射ヘッド点検、冷却水ポンプグランドパッキン交換、冷水一次ポンプカップリングゴム交換、公用車パンク修理、市役所側植込除草
5月	エレベーター点検、第1収蔵庫加湿器漏水点検、第1収蔵庫純水器カートリッジ交換、機械室漏水点検、応接室雨漏り点検、パソコンWiFi接続修理、フェンス北側除草
6月	電気設備点検、搬入口シャッター修繕、エアコン点検、玄関前クスノキ剪定、公用車法定点検、ハードディスクエラー点検
7月	自動制御設備定期点検、創作・交流広場仮設電源設置工事、1階機械室排気ファンVベルト取替、障がい者用駐車場支柱タイルブロック補修、搬入口シャッター修繕、第1展示室スポットレール配線工事、応接室換気扇用温度ヒューズ交換、シャッター口付近除草
8月	電気設備点検、エレベーター点検、第1収蔵庫加湿器点検、女子トイレ点検、応接室空間センサー点検及び仮移設
9月	消防設備点検、ワックス剥離清掃、第3・4・5展示室床面Pタイル部分貼替、応接室空間センサー移設、第2収蔵庫純水器カートリッジ交換、応接室空調ダクトスパイラル配管レベル調整、第4展示室ダクトレール調整、創作・交流広場仮設電源撤去
10月	電気設備点検、控室・授乳室前ドアクローザー交換、第2・4展示室クロス補修、第4展示室巾木貼替、テレビアンテナ点検、キュービクル電気メーター交換、フェンス北側除草
11月	エレベーター点検及非常電源用バッテリー交換、第2・3展示室巾木貼替、ガス開栓、冷房停止、エアコン・全熱交換器点検、フィルター清掃、暖房準備、フェンス北側除草剤散布及び側溝泥浚い
12月	電気設備点検、女子和式トイレ移設工事、ワックス清掃、ガラスクリーニング、光回線電話切替工事、ホール水銀灯ランプ交換、公用車タイヤ交換
1月	エレベータードアシュー交換、第2収蔵庫加湿器ホース交換
2月	電気設備点検、エレベーター点検、喫茶室雨漏り点検及びコーキング補修、消防設備点検
3月	第2展示室防火扉用煙感知器交換、自動ドア点検、第3展示室排気ファン電磁開閉器交換、公用車タイヤ交換
その他	職員による館内・施設周辺日常点検、日常清掃業務、特別共催展Ⅱ会期中時間延長清掃、夜間機械警備業務

(2) 事業の実施状況

施設の利用状況 開館日数320日、展示日数246日

総入館者数 108,916人

①貸館事業

室 名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用者数(人)	利用料(円)	備 考
第1展示室	140	21	16,134	622,339	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル1件
第2展示室	53	7	6,918	382,969	
第3展示室	135	21	17,559	630,217	
第4展示室	105	15	17,132	978,833	
第5展示室	28	6	2,308	53,991	
合 計	169	50	29,996	2,668,349	令和2年度使用分の前納335,064円を含む

※利用日数、利用件数、利用者数の合計は重複しているものを除く

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
鑑賞事業			
特別企画展 神々の微笑 - 小灘一紀 絵画のあゆみ 共同主催: 米子市、米子市教育委員会 米子市美術館・米子市立山陰歴史館連携事業	R2.2/16(日) ～3/15(日) [25日間]	2,554	鳥取県境港市出身の洋画家・小灘一紀が2017年の「改組新第4回日展」で内閣総理大臣賞を受賞したことを記念し、受賞作《伊須気余理比売》をはじめ、油彩画79点を一堂に展示。オープニングセレモニーでは令和元年度鳥取県文化功労賞を受賞した大西瑞香氏が古事記絵画にちなんで作曲されたオリジナル曲を演奏。 展覧会図録(A4判変形/96頁)刊行。 会場:第2・4展示室 観覧料:一般500(400)円、大学生以下無料 *()内は前売、15名以上の団体、障がいのある方[付添1人を含む]の料金 *本展リピーター、米子市立山陰歴史館企画展観覧券をお持ちの方、70歳以上の方、米子市歴史館友の会、Feel友の会、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方は前売料金
関連事業: 作家によるオープニングギャラリートーク	2/16(日)	(176)	解説:小灘一紀氏(本展出品作家)
記念講演会	2/16(日)	145(※)	ゲスト:小灘一紀氏、土方明司氏(平塚市美術館館長代理・武蔵野美術大学客員教授) 会場:米子市立図書館 多目的研修室
学芸員によるギャラリートーク 【うち1回は開催中止】	2/22(土) 3/7(土)	(35)	解説:当館副館長兼統括学芸員 青戸貴子 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
【開催中止】未就学児と親のためのギャラリートーク	2/28(金)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 0～6歳の未就学児と親・祖父母などを対象にした対話型鑑賞。
【開催中止】日本神話の魅力について語る会	3/1(日)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ゲスト:小灘一紀氏、宮本道代氏(比婆山のロマンを探究する会)、倉橋英氏(赤穴八幡宮司) 会場:米子市立図書館 多目的研修室
【開催中止】おしゃべり鑑賞会	3/7(土)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 認知症のかたとその家族などを対象にした対話型鑑賞。
【開催中止】人物画講座 - 古代衣裳のモデルを描く	3/8(日)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 講師:小灘一紀氏 対象:小学生～一般 会場:米子市明道公民館 2階研修室
管理運営等事業			
展覧会事業			
特別共催展 I 北原照久コレクション 懐かしくて温かいおもちゃの世界展 同時開催:安部朱美創作人形展 共同主催: 米子市、米子市教育委員会、新日本海新聞社	4/27(土) ～6/2(日) 会期中無休 [37日間]	11,778	テレビ番組『開運!なんでも鑑定団』でおなじみの鑑定士で、世界的なおもちゃのコレクターとして知られる北原照久氏のコレクションのなかからブリキのおもちゃやペダルカーなど約1,000点を一堂に展示。また、米子市在住の人形作家・安部朱美氏の「昭和の子ども」をテーマにした創作人形33作品と、2018年大山開山1300年を記念して制作された《御幸行列》を特別展示。会期後半にはおもちゃで遊べるコーナーを設置。また最終2日間は安部朱美氏の最新作《慈しみ》を追加展示。会期中はスマートフォン・携帯電話での写真撮影を可能とした。 会場:第1～4展示室 観覧料: 一般1,000(800)円、高校・大学生600円、中学生以下無料 *()内は前売、15名以上の団体、障がいのある方(付添1人を含む)の料金 *70歳以上の方、高校・大学生で15名以上の団体や障がいのある方[付添1人を含む]、日本海クラブうさみみカード会員、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方は当日料金の100円割引
関連事業: オープニングギャラリートーク	4/27(土)	(78)	解説:高橋良児氏(株式会社トイズプランニング企画室長)、安部朱美氏
安部朱美氏によるギャラリートーク	5/5(日・祝)※ 5/11(土) 5/12(日)※ 5/19(日)※ 5/26(日)※ 6/2(日)※	(498)	解説:安部朱美氏 ※は追加開催 5/19(日)を除き、安部朱美氏サイン会を併催
北原照久氏によるギャラリートーク	5/18(土)	(226)	解説:北原照久氏(横浜ブリキのおもちゃ博物館館長)

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
記念講演会「コレクションの愉しみ」	5/18(土)	118(※)	講演:北原照久氏(横浜ブリキのおもちゃ博物館館長) 会場:米子市立図書館 多目的研修室
安部朱美氏と学芸員によるギャラリートーク	5/25(土) 6/1(土)※	(181)	解説:安部朱美氏、当館副館長兼統括学芸員 青戸貴子、 当館主任学芸員 小川由利香 ※は追加開催、6/1(土)は安部朱美氏サイン会を併催
米子市美術館・米子市立山陰歴史館連携事業 ミニスタンプラリー	会期中	(210)	本展と、山陰歴史館の連携企画展「昭和の教室」の両方を観覧された方にスタンプを押印、達成者210人に記念品プレゼント。
昭和なつかし屋台村	4/27(日) ～5/6(月)	-	創作・交流広場にて、昭和レトロをイメージした昔あそびコーナーや屋台村を展開。
平成から令和へ 記念撮影フォトスポット設置	4/30(火) ～5/6(月)	-	改元にあわせて来場記念撮影用に特別設置。
第59回 米子市美術展覧会(市展) 主催:米子市、米子市教育委員会、 一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館	6/21(金) ～6/29(土) 会期中無休 [9日間]	2,350	市民から公募した6部門(洋画、日本画、書道、写真、工芸、彫刻)289点を展示。 *初日、表彰式と審査員による講評を実施 会 場:第1～5展示室 観覧料:無料 *初日表彰式終了後、審査員による講評を開催 *開館記念日イベント 本展開会式にてゴスペルオーブ(米子市音楽祭出演団体)による「米子市の歌」など歌唱披露
特別共催展Ⅱ 中海テレビ放送開局30周年記念事業 Yonago ヒカリ☆マチアートプロジェクト事業 チームラボ 学ぶ!未来の遊園地 主催:Yonago ヒカリ☆マチアートプロジェクト実行委員会 (米子市、米子市教育委員会、 一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館、 山陰酸素グループ、株式会社ジョイアーバン、 株式会社中海テレビ放送) 関連事業:	7/27(土) ～9/3(火) [38日間] 19:00まで開館 8/3(土) 8/10(土) 8/23(金) 8/31(土)は 21:00まで 延長開館	53,959	デジタル領域のさまざまな専門家から構成されるウルトラテクノロジー集団「チームラボ」。世界中で注目を集めるデジタルアート展で山陰初開催となる本展では、「お絵かき水族館」「天才ケンケンパ」「まだ かみさまがいたところのいたところのものがたり」「光のボールでオーケストラ」「小人が住まうテーブル」の計5作品を展示。米子市美術館開館以来最高入場者数を達成したことを記念し、山陰酸素グループ、株式会社ジョイアーバン、株式会社中海テレビ放送の3社から米子市へ記念寄附されたソファセット(ロビーチェア及びテーブル)を当館に設置。 会 場:第1～4展示室 観覧料: 一般1,300(1,100)円、中学・高校生1,000(800)円、 小学生以下700(500)円、2歳以下無料 *()内は前売 *障がいのある方(付添1人を含む)、10名以上の団体、リピーター、各種相互割引は当日料金の100円引
缶バッジファクトリー	会期中	-	「お絵かき水族館」で描いた絵で缶バッジを制作。 オープニング特別企画として、初日から1週間は無料とした。 (通常1個500円)
山陰酸素グループによるワークショップ 「液体窒素で体験してみよう!-196℃の世界」	8/3(土)3回 8/17(土)2回 8/24(土)3回 8/31(土)3回	(860)	会場:第1展示室 8/17(土)のみ、米子市児童文化センターで実施。
Yonagoヒカリ☆マチワークショップ 「こどもパソコン Ichigojamを用いたプログラミング講座」	8/17(土)	26(※)	講師:米子工業高等専門学校電子制御工学科教授他5人 会場:米子市立図書館 研修室3・4
Yonagoヒカリ☆マチワークショップ 「世の中で活躍しているロボットたち」	8/19(月)	22(※)	講師:米子工業高等専門学校電子制御工学科教授他2人 会場:米子市立図書館 多目的研修室
分身ロボット「OriHime」によるサテライト展示鑑賞	8/22(木)	34(※)	鳥取大学医学部附属病院小児科病棟院内学級児童が院内で描いた魚などの絵を美術館でスキャン。「お絵かき水族館」で泳ぎ回る様子を、分身ロボットを通じてライブ中継した。
共催展 米子市障がい者アート展 KANSEI 6 ～障がいのある人たちが創造するカタチ～ 主催:米子市 共催:米子市教育委員会、 一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館	9/24(火) ～9/30(月) [6日間]	892	市内の障がい者施設に入通所している方により制作された絵画、書道、イラストなど205点を展示。 会 場:第4展示室 観覧料:無料
第63回 鳥取県美術展覧会(県展) 主催:鳥取県、鳥取県教育委員会、新日本海新聞社 共催:米子市美術館、倉吉博物館、日南町美術館	10/5(土)～ 10/14(月・祝) 会期中無休 [10日間]	3,016	県民から公募した8部門(洋画、日本画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン)のうち入選作品433点を展示。 会 場:全館 観覧料:無料 *初日、審査員による講評とギャラリートークを開催

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
常設(コレクション)展 風景 風と光のあるところ 主催:米子市、米子市教育委員会、 一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館 関連事業:	10/27(日) ~12/1(日) [31日間]	1,661	収蔵品のなかから、植田正治《妻のいる砂丘風景(Ⅲ)》や笹鹿彪《ネオンの街》をはじめ、郷土の景観や市街地の風景などを主題にした洋画、日本画、写真、版画作品を紹介。 会場:第2展示室 観覧料:一般330(270)円 *大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料 *()内は15名以上の団体、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方、日本海クラブうさみみ、山陰中央新報さんさんクラブ会員の方の料金 *「文化の日」「関西文化の日」無料開放日 11/3、11/16、11/17の3日間 (期間中入場者数:597人)
おしゃべり鑑賞会(認知症のかたのための鑑賞会)	11/2(土)	(13)	認知症のかたとその家族・パートナーなどを対象にした対話型鑑賞。
AIR475 2019 / 共同企画展 秋山さやか展 米子をほどく 2009-2019 主催:米子市、米子市教育委員会、 一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館、AIR475 共催:鳥取県 助成:2019年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業、 鳥取県アートによる地域活性化促進事業補助金 関連事業:	R2.1/12(日) ~2/2(日) [19日間]	2,685	平成21年度特別展「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション」出品作家である美術作家・秋山さやか氏(1971年兵庫県生まれ・神奈川県在住)が約1ヶ月間米子に滞在し、出逢った人やもの、その記憶をテーマに制作した新作をはじめ6点を展示。あわせて、AIR475のこれまでの活動についてアーカイヴを展示。 会場:第1・2展示室 観覧料:無料
ワークショップ「思い出のかげら」	12/21(土)	20(※)	「思い出のもの」だけれど要らなくなったものを持ち寄り、解体したものをつなぎ合わせて1本の「道」を制作。作品は、12/23~12/28の6日間ほとんどおり商店街にて展示。 講師:秋山さやか氏 会場:ダラズクリエイティブボックス
アーティストによるガイドトーク	R2.1/12(日) 1/18(土) 2/1(土)	(131)	解説:秋山さやか氏
ワークショップ「米子のかげら」	1/19(日)	13(※)	米子の街を歩いて、それぞれ見つけた「食材」を入れ込み「食べられる米子の地図」をクッキーで制作。 講師:秋山さやか氏 会場:当館~近隣フィールドワーク~日本財団まちなか拠点
AIR475 まちあるき	1/26(日)	13(※)	AIR475のメンバーが、米子市中心市街地を歩きながら「アート」や「建築」の視点で、いつもと違うまちのみどころを紹介。
教育普及事業			
ミュージアムスクール	全3回		
第1回 創作・交流広場活用ワークショップ 「空気で大きな彫刻をつくろう！」	9/29(日)	25	講師:藤田英樹氏(彫刻家・島根大学教育学部教授) 会場:第5展示室及び創作・交流広場
第2回 米子彫刻ロード探検ツアー	10/13(日)	18(※)	解説:当館副館長兼統括学芸員 青戸貴子 会場:米子市文化ホール~新加茂川沿い
【開催中止】第3回 美術上映会 「ブルシャンプルー 世界を巡った謎の青」	R2.3/1(日)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 会場:第3展示室
出前講座	全3回		
彫刻ロードの歴史を学ぼう 街歩き企画	7/20(土)	17(※)	依頼元:米子高島屋 解説:当館副館長兼統括学芸員 青戸貴子 会場:米子市文化ホール~米子駅前~新加茂川沿い
チャーチル会米子創立60周年記念祝賀会記念講演	10/6(日)	44(※)	依頼元:チャーチル会米子 講師:当館副館長兼統括学芸員 青戸貴子 会場:ANAクラウンプラザホテル米子
まちなかを巡るモニターツアー(野外彫刻解説)	10/26(土)	11(※)	依頼元:米子市都市創造課 解説:当館主幹兼統括学芸員 喜多村聡史 会場:米子市文化ホール~新加茂川橋周辺

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
土曜講座 (担当学芸員による展示解説)	常設展会期中 11/16(土)	(32)	解説:当館主任学芸員 小川由利香
米子市文化財団・米子工業高等専門学校連携事業	全2回		
夏休みこども体験教室 工作教室「リサイクル工作でランプを作ろう！」 (Yonagoヒカリ☆マチアートプロジェクト事業)	8/9(金)	15(※)	講師:上田輝美氏 (米子工業高等専門学校教育支援センター技術職員) 会場:米子市淀江文化センター
夏休みこども体験教室 科学教室「光の不思議と-196℃の世界の科学を体験しよう！」 (Yonagoヒカリ☆マチアートプロジェクト事業)	8/9(金)	29(※)	講師:谷藤尚貴氏 (米子工業高等専門学校物質工学科准教授) 会場:米子市淀江文化センター
米子市文化財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル (米子城フェスタ同時開催)	10/5(土)	2,037(※)	米子市文化財団の9施設が集まり、1日限定の昔遊び、弓矢体験などワークショップを開催。美術館ブースでは「くつつき“エコアート”に大挑戦！」を実施、226人参加。 会場:米子城跡三の丸広場(米子市営湊山球場)
博物館実習受入	随 時	-	2人受入(尾道市立大学1人、関西学院大学1人)
職場体験学習・インターンシップ受入		-	4人受入(後藤ヶ丘中学校2人、鳥取大学1人、福米中学校1人)
基礎体験活動受入		-	5人受入(島根大学1000時間体験学修)
モニター制度	通 年	-	展覧会観覧後、モニターレポートを提出、 モニター会議実施(第7期1年目・3人登録)
サポーター制度		-	展覧会広報補助、展覧会関連事業補助等 21回活動(第7期1年目・9人登録)
ミュージアムスタンプラリー		-	達成者に記念品贈呈
アンケート		-	来場者に受付配布し、全主催事業で実施
ホームページによる情報提供		-	展覧会情報、貸館展示情報、展示室空き状況、 チケット取扱等随時更新
資料収集事業			
収蔵品基本台帳作成 郷土関係作家、次年度資料収集 「収蔵品管理システム」活用	通 年	-	収蔵作家関係、地元作家、若手作家関係調査 次年度企画展等実施に向けた調査等
収蔵品の修理・修復	-	-	刀剣手入 足立正太郎他写真作品10点ブックマット装
収蔵品の貸出等	随 時	-	「生誕120年 芸術写真の神様 塩谷定好とその時代」 (鳥取県立博物館)へ 足立正太郎《手》ほか計26点貸出
		-	「最古の日本刀の世界 安綱・古伯耆展」(春日大社)へ 寄託作品《太刀 銘 安綱》ほか計3点貸出
		-	「異才 辻晋堂の陶彫」(愛知県陶磁美術館他2館)へ 辻晋堂《犬》ほか計4点貸出
		-	特別観覧1件 写真作品調査のため 画像貸出5件(36点)
収蔵品状況			洋画193点、日本画89点、素描294点、 彫刻31点、書10点、版画313点、写真838点、 工芸1点、資料70点 合計1,839点
その他事業			
展覧会図録等の売捌	通 年	-	既刊展覧会図録や所蔵品目録などの販売
主催事業入場者数合計(人)		78,920	美術館外で実施したもの(※)及び 重複しているもの()は除く

様式第3号 (第3条関係)

米子市美術館の管理業務の実施に係る収支状況(令和元年度)			
収 入 (円)		支 出 (円)	
項 目	金 額	項 目	金 額
指定管理料収入	52,560,000	人件費	26,654,330
利用料収入	2,668,349	館長(1人)	
事業収入	4,616,225	副館長(学芸員兼務1人)	
特別企画展	2,081,702	学芸員(2人)	
特別共催展 I	1,760,423	事務員(2人)	
特別共催展 II	429,130	施設費	21,971,219
市展(出品料)	273,000	旅費交通費	269,070
常設展	71,970	通信運搬費	251,897
雑収入	434,949	手数料	34,968
広告料収入(市展)	175,000	消耗品費	819,154
その他の収入	259,949	修繕費	656,691
財団繰入金	1,665,574	印刷製本費	251,080
		燃料費	36,038
		食糧費	3,188
		光熱水料費	9,078,255
		電気・ガス・上下水道	
		賃借料	3,260,542
		保険料	45,870
		租税公課	2,714,100
		支払負担金	77,000
		委託費	4,473,366
		清掃委託費	
		警備委託費	
		昇降機保守点検費	
		空調設備機器保守点検費	
		消防用設備機器保守点検費	
		収蔵庫等燻蒸作業費	
		自動ドア保守点検費	
		樹木剪定費	
		施設事業費	9,294,548
		特別企画展	4,123,405
		特別共催展 I	2,000,000
		常設展	935,644
		市展	1,153,005
		県展	7,154
		共同企画展	500,000
		教育普及事業	162,166
		資料収集事業	390,862
		財団施設連携事業	22,312
		事務局費	4,025,000
合 計	61,945,097	合 計	61,945,097